

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

公表年月：2023年3月
事業所名：ピノピノランド吉川

区分		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか			○	保護者様からのご指摘もありましたが、利用児童に対する職員の配置に不安を与えてしまっている現状もありますので、スタッフの増員を図って参ります。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		バリアフリーに関しましては、不備がありましたら、その都度改善しております。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			毎月ミーティングを実施し、PDCAサイクルを意識した話し合いを通して、全職員が参画できるよう努めて参ります。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様からのご意見や評価を受けて、業務の改善に向けて話し合いを行って参ります。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公表致します。 (https://www.lankuuno.jp/)
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	今後必要に応じて法人として導入を検討して参ります。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月の事業所内ミーティングにおいて、スタッフの資質向上を目的とした社内研修を行っております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、発達支援計画を作成しているか	○			子どもや保護者の思いに寄り添った支援を心掛け、児童発達支援計画を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月の事業所内ミーティングで意見を出し合い、ご飯作りや運動プログラム等、担当者が中心となり企画の立案を行なっております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			日々の活動に変化を付けられるように工夫しております。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝のミーティングで、前日の出来事や当日の児童に関する支援内容の確認を行っております。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			夕方のミーティングで、当日の利用児童の様子を振り返り、職員全員で情報を共有し、業務日誌に記録しております。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行い、更新時期には該当児童の支援について見直しを行っております。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			管理者もしくは児童発達支援管理責任者が必ず参画しております。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療ケアが必要な子どもが在籍しておりませんが、医療ケアが必要な子どもが利用する際は体制を整えて参ります。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		就学前の施設との連携は出来ておりませんが、今後必要に応じて連携を図るよう努めて参ります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		該当する卒業生はおりませんが、今後必要に応じて他事業との情報共有は行って参ります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	コロナ禍において外部との対面による直接的な交流は控えております。今後は感染状況を踏まえつつ、必要に応じて外部交流を検討して参ります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		面談の機会や送迎時のやり取りを通して、保護者の声が聴けるよう努めて参ります。

区分		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナが落ち着いた際には、また保護者会等の開催を検討して参ります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		定期的に保護者向けに、日頃の子どもたちの写真や様子をブログ等により発信をおこなっております。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			連絡帳や送迎時のやりとり、電話にて日々の報告を行い、保護者との情報共有を図っております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	今年度はコロナ感染症対策により地域住民を招待したイベント等は開催出来ておりませんが、日々の活動や関わりの中で地域での認知向上に繋がるよう努めて参ります。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		緊急時対応等について、保護者への周知方法を検討します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			火災や地震を想定した避難訓練を定期的に行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			児童虐待防止研修への参加やチェックシートを用いての事業所内ミーティングにおいて職員全員で確認を行っております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、対象となる児童が在籍しておりません。予想される場合は保護者様に説明し、了承を得た上で行ってまいります。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○		ご契約時に保護者様からの申告や記載をお願いしております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例の共有や発生時の対応について、職員全員で話し合いを行い、発生・再発防止に努めております。